



2025年 5 月14日

各 位

会 社 名 テモナ株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐川 隼人
(コード番号：3985 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員CFO 波多野 完治
(TEL. 03-6635-6452)

業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2024年11月12日に公表した2025年 9 月期第 2 四半期（中間期）（2024年10月 1 日～2025年 3 月31日）の連結業績予想値と、本日公表の決算短信における実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、2025年 9 月期（2024年10月 1 日～2025年 9 月30日）の通期連結業績予想を修正しましたので、下記のとおり併せてお知らせいたします。

記

1. 2025年 9 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値と実績値の差異（2024年10月 1 日～2025年 3 月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する中間 純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	917	3	1	△6	△0.58
今回発表実績（B）	936	91	90	59	5.56
増 減 額（B－A）	19	87	88	65	
増 減 率（ % ）	2.1	—	—	—	
（参考）前年同期実績 （2024年 9 月期第 2 四半期）	959	△31	△32	△26	△2.46

2. 2025年 9 月期連結業績予想数値の修正（2024年10月 1 日～2025年 9 月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,918	66	63	32	3.02
今回修正予想（B）	1,867	146	145	86	8.08
増 減 額（B－A）	△51	80	82	54	
増 減 率（ % ）	△2.7	120.1	128.5	168.0	
（参考）前期実績 （2024年 9 月期）	1,825	△56	△58	△393	△36.84

3. 第2四半期（中間期）実績値差異の理由及び通期業績予想数値修正の理由

(1) 2025年9月期第2四半期（中間期）実績値差異の理由

売上高については、EC支援事業ではサブスクストアのカスタマイズ案件が堅調に推移したことによる受託開発収益の増加し、また、エンジニアリング事業においても、システム開発の受託サービスやシステムエンジニアリングサービスの提供先が当初予想よりも増加したことも増加要因となりました。結果として第2四半期（中間期）の売上高は前回発表予想比2.1%増の936百万円となりました。

利益面については、上記売上高の増加による影響や、内製化促進や業務効率化・人員の適正再配置等の経営効率化の推進を継続したことで、コスト削減が当初予想を上回りました。結果として営業利益は91百万円（前回発表は3百万円の営業利益）、経常利益は90百万円（前回発表は1百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する中間純利益は59百万円（前回発表予想は△6百万円の親会社株主に帰属する中間純損失）となりました。

(2) 2025年9月期通期業績予想数値修正の理由

2025年9月期通期業績予想数値としましては、売上高、利益面ともに第2四半期（中間期）の実績値及び足元の業績動向を踏まえて修正しております。結果、売上高については、前回発表予想比2.7%減の1,867百万円となる見込みであります。また、利益面については、営業利益は前回発表120.1%増の146百万円、経常利益は前回発表比128.5%増の145百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表比168.0%増の86百万円となる見込みであります。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上